

令和元年7月 木更津市定例教育委員会会議 会議録

1. 日 時 令和元年7月19日(金) 午後1時00分～午後2時00分  
2. 場 所 木更津市役所朝日庁舎 会議室F  
3. 出席者 教育長及び委員

教育長 高澤 茂夫  
委員 武井 紀夫  
委員 吉田 一雄  
委員 渡部 佳子  
委員 豊田 雅之

職員

教育部長	岩埜 伸二
教育部次長兼教育総務課長	秋元 淳
教育部参事兼学校教育課長	今井 克彦
教育部参事兼文化課長	稲木 章宏
教育部参事兼図書館長	渡邊 雅夫
教育部参事兼中央公民館長	石井 一彦
学校給食課長	重城 秋子
生涯学習課長	野口 琢郎
まなび支援センター所長	岡崎 由子
学校給食センター所長	栗原 一郎
郷土博物館金のすず副館長	稲葉 昭智
(会議事務局)	
教育総務課主幹	長谷川光敏
教育総務課主任主事	萩原奈央子

4. 傍聴人数 0名(非公開議案1件)

5. 議 案

議案第32号 令和2年度に使用する教科用図書の採択について

6. 報告事項 なし

7. 議事大要

**○高澤教育長**

定刻となりましたので、令和元年7月定例教育委員会会議を開催いたします。

会議録署名人には、豊田委員にお願いいたします。また前回、6月定例会議の会議録につきましても、渡部委員と私で、それぞれ確認、署名いたしました。

それでは、議案の審議に入ります。

はじめに、議案第32号「令和2年度に使用する教科用図書の採択について」を議題に供します。事務局から提案理由の説明をお願いいたします。

**○秋元教育部次長**

議案第32号「令和2年度に使用する教科用図書の採択について」の提案理由をご説明申

し上げます。

議案資料 2 ページをご覧ください。本議案は、令和 2 年度に使用する学校教育法第 3 4 条及び第 4 9 条教科用図書及び学校教育法附則第 9 条の規定による一般図書を、教科用図書君津採択地区協議会の決定に基づき採択することについて、木更津市教育委員会組織及び運営規則第 5 条第 1 4 号の規定により、議決を得ようとするものであります。

議案資料 3 ページをご覧ください。令和元年 7 月 9 日付け、教科用図書君津採択地区協議会から本市教育委員会に送付のありました図書の選定結果の通知文です。

＜事務局より説明＞

説明は以上でございます。

### ○高澤教育長

ただいま、事務局から説明がありました。

この件につきまして、ご質問はございますでしょうか。

＜質問なし＞

ご質問がなければ、ご意見はございますでしょうか

＜意見なし＞

### ○高澤教育長

他にご意見がなければ、採決に移ります。議案第 3 2 号「令和 2 年度に使用する教科用図書の採択について」につきまして、原案どおり賛成の方、挙手をお願いいたします。

＜挙手全員＞

賛成全員で原案どおり決定いたしました。

以上で、本日本日予定しておりました議案の審議を終了いたします。

続きまして、報告事項でございますが、今月の報告事項はありません。

続きまして、その他の事項につきまして、事務局から説明をお願いいたします。

### 【その他、事務局連絡・報告事項】

- ・令和元年度教育費 9 月補正予算要求について

説明：秋元教育部次長、重城学校給食課長

- ・木更津市史編集委員会委員の委嘱について

説明：稲木教育部参事兼文化課長

- ・木更津市生涯学習推進協議会委員の委嘱について

説明：野口生涯学習課長

### ○高澤教育長

その他、委員からご意見等ございますか。

### ○渡部委員

先日、中学校へ読み聞かせボランティアとして読み聞かせに行きました。私は 2 日間、中学 2、3 年生のお子さんに本を読みましたが、とても聞く姿勢が良く、特に 3 年生に至っては先生が来る前に自分たちで座席を読み聞かせをする状態にしてもらいまして、先生がいらっしゃらなくても聞く姿勢ができており、また読んでいる間の姿勢も良く、

自分たちで考えて行動ができ、素晴らしいなと感じました。

またボランティア側の話になりますが、中学校で全7、8名ぐらいいらしておりました。最後集まってお話したところ、ボランティアの方たちは最寄りの学校ということでその中学校に行っておりますが、他にも、もし希望があり日程が合えば是非もう少し広げた活動ができたらいという話もございました。本来ならボランティア会議の時に言うべきことではありますが、ここでもお話させていただきました。

中学校の図書室にしましても、自分がお世話になっていた子供のころは寂れたような図書室でしたが、今やとても本を手に取りたくくなるようなレイアウトにされております。部署としては生涯学習ですとか、そういうところになるのかなとも思いますが、せっかく人に集まっていたいており、意欲のある方々ですのでそのグループを何か別のところにも活かさないかなと感じた次第です。

### ○高澤教育長

ボランティアの皆さんでしていただく読み聞かせは一般的に小学校が多いですが、中学校2、3年生でも来てくださいという学校は多いと思います。ですので遠慮なく学校にお話をさせていただいて、大体どこの学校も朝読書という、朝の読書の時間を10分程度取っていると思います。毎日でなくとも週に1回等、クラスを持ち回りしながら読み聞かせなどができますかとお声掛けいただければ、学校の方でも検討したいというところが多くあると思います。

一方で教育委員会の方から通知をいたしましても強制のようになってしまいますので、出来れば是非、ボランティアの皆さんにて働きかけ等いただければありがたいというように思います。

### ○渡部委員

若干話がそれますが、本を購入する予算は、木更津市図書館としては年間どのくらいあるのでしょうか。

### ○渡邊教育部参事兼図書館長

今年度は1,200万円になります。昨年度は1,300万円でしたが、ブックスタート事業の方に100万円を移しまして今年度は1,200万円でございます。

### ○渡部委員

今回、教科書採択の議案がございまして、教科書もいろいろなことを検討して選書されているとのご説明でしたが、図書館での選書はどのような形で行われるのでしょうか。

### ○渡邊教育部参事兼図書館長

選書につきましては基本的には各担当を割り当てまして行っております。また選書についての要綱を作成しておりますので、そちらに基づいて館内で話し合いも行います。そういったようにそれぞれ、一般担当、児童担当、或いはYA担当といった担当が、それぞれ選書をいたしまして購入するような形をとっております。

### ○渡部委員

市内の各公民館にも本が置かれていると思います。私も全て拝見したわけではないので希望といたしますか、想像にすぎませんが、前述の読み聞かせボランティアもですが、本をきっかけにして色々な人が集まって人の輪が広がるという経験がございますので、

そういうようなことが公民館の図書室でも行えないかなと感じます。

例えばですが公民館独自の選書といますか、思いつきで話しておりますので想像の域を出ておりませんが、特定のテーマとして「絵本の森」といった、絵本にとっても特化している公民館図書室を目指す等ですね。絵本に特化した公民館図書室はそこにしかないから、どこでも良いではなく、それをあえて目指して借りに来る人がいるといった形、理想ではありますが、そういったことができないのかなと思ったりもします。

ブックスタート事業もそうですが、親子で読み聞かせに来たりして、そこから子育てのことや別の枝葉に繋がるような、そういった活動が出来ればと感じました。

#### ○渡邊教育部参事兼図書館長

お話のありました公民館図書室への本は図書館が加配しております。およそ5万冊程度かと思えますけれども、各公民館と金田地域交流センターの方に配布させていただいています。ただ公民館図書室については非常に多い、広いところもあれば、事業室やいわゆる保育室のような形で一つの部屋になっているところもあります。そういった様々な形の図書室がありますが、できるだけわかりやすいような形で図書を公民館の方にも宣伝していただけるように図書館から引き続き働きかけていきたいと考えております。

#### ○武井委員

図書のお話がありましたのでその関連になりますが、木更津ロータリークラブという団体において、ベトナムの日本語学校の方に絵本を贈ろうという企画が持ち上がっております。

しかしながら、普通の家庭の絵本になりますと赤ちゃんや幼児が使っておりますので非常に汚い、ボロボロでとても贈れる状態ではないだろうという話もありまして、もし図書館で扱っております本で、当然破棄する予定の本で構わないのですが、そういった本を寄附していただければという話があるのですが、いかがでしょうか。

#### ○渡邊教育部参事兼図書館長

お話については非常に分かるところではございますが、基本的に図書館の本につきましても、特に小さい子供向けの本についてはやはり貸し出しの回転数が多いです。ですからご家庭にある本の方がむしろ状態がいい場合もあり、図書館もそういう本をいただく側であることも多いです。そういった形での取り組みを考えますと、ご家庭での絵本を集めていただく方がよろしいように感じます。

図書館の本が綺麗に見えるのは、随時壊れたら新しい本を購入、同じものを購入しているからだと思います。特に児童書については、なんともうしますか、著名な本については常にローテーションをしているような形です。古くなったら買い替えという作業を延々と繰り返しているような状態なので、図書館で破棄するレベルのものについてはやはり破損汚損が進んでいるものが多いと考えます。

#### ○渡部委員

読み聞かせの時に先日いただきました金鈴塚古墳の冊子ですね、そちらと70周年記念冊子の木更津市のあゆみを中学生と読み聞かせボランティアの方に宣伝・紹介しました。そうしたところ、70周年のあゆみは学校の図書室にもありますけれども、古墳の冊子についてはどこに行けばいただけるのかと聞かれましたが、配付状況はどういった

形なのでしょうか。

**○稲木教育部参事兼文化課長**

「教えてきさポン！金鈴塚のひみつ」のイラストパンフレットですが、そちらについては各小学校の児童3年生から5年生向けにお渡ししたものとなります。その他に学校の担任の先生、校長先生にもお渡ししている状況です。それ以外については紙の冊子ではございませんが、ただいま木更津市のホームページにおいて掲載をしており、ダウンロードも可能となっておりますのでご覧いただければと思います。

**○高澤教育長**

他になれば、その他を終了いたします。

それでは、事務局から次回の教育委員会会議につきまして、連絡をお願いいたします。

**○事務局**

次回、8月の定例教育委員会会議につきましては、8月9日（金）午後1時から市役所朝日庁舎会議室Fで開催いたしますのでよろしくお願いいたします。

**○高澤教育長**

以上をもちまして、令和元年7月定例教育委員会会議を終了いたします。

会議録署名人 教 育 長

委 員